

外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイ（2001年6月末残高調査）について：日本分集計結果

2001年12月20日
金融市場局

（本調査の概要）

日本銀行では、このほど、わが国における店頭（OTC）デリバティブ市場の残高（2001年6月末時点）に関する調査を実施した。本調査は、各国中央銀行等が、国際決済銀行（BIS）の取りまとめの下で、3年毎に自国・地域のデリバティブ（派生商品）市場の残高について同時に実施しているものである^{（注1）}。同サーベイの取引高調査（2001年4月中）部分は、既に2001年10月10日に公表されている^{（注2）}。

残高調査は連結ベース^{（注3）}の調査であり、日本での調査対象は本拠地を日本に置く本邦金融機関になる。今回調査においては、銀行等235行庫、証券会社5社からの回答を得た。

本調査を取りまとめているBISは、参加各国・地域の調査結果を集計し、グローバル・ベースでの残高統計の集計結果を公表した（仮訳はインターネット上の日本銀行ホームページより、原文はBISのホームページ＜<http://www.bis.org/>>より入手可能）。BISは、調査時点を同じくする吉国委統計の集計結果もあわせて公表した^{（注4）}。吉国委統計の2001年6月末時点の日本分調査結果は、9月14日に公表されている（インターネット上の日本銀行ホームページより入手可能）。

外国為替およびデリバティブに関する中央銀行サーベイの残高調査および吉国委統計は、取引をリスク・ファクター別に①外国為替（およ

（注1） BIS取りまとめによる同時調査は、1995年3月末時点が最初。1998年には、同年に始まった6ヶ月毎の定例調査（吉国委統計）と時期を合わせる意味で調査時点が6月末時点になった。

（注2） 公表文はインターネット上の日本銀行ホームページ（<http://www.boj.or.jp/>）および『日本銀行調査月報』2001年10月号『『デリバティブ取引に関する定例市場報告（吉国委統計）』の第7回（2001年6月末）調査結果』を参照。

（注3） 連結ベースとは、複数の取引地に所在する子会社や関連会社の取引を含むベース。

（注4） 吉国委統計は、半年毎にG10諸国の主要ディーラーを調査対象として実施されているデリバティブの残高統計。1998年6月から実施されている。詳しくは日本銀行ホームページの解説参照。

び金<ゴールド>)、②金利、③エクイティ、④コモディティ、⑤クレジット・デリバティブと大きく分類し、それぞれのフォワード、スワップ、オプション等別の想定元本^(注5)について、通貨別、取引相手別に集計している^(注6)。また、

正と負の市場価値も集計している。なお、外国為替および金関連、金利関連、エクイティ関連取引については、1年以内、1年超5年以内、5年超の期間別調査も実施している。

(注 5) <外国為替および金(ゴールド) 関連取引>

・先物アウトライト・為替スワップ、通貨スワップ、通貨オプション

<金利関連取引>

・FRA(金利先渡し取引)、金利スワップ、金利オプション

<エクイティ関連、コモディティ関連、その他デリバティブ>

・フォワードおよびスワップ、オプション

<クレジット・デリバティブ>

・フォワードおよびスワップ、オプション

外為および金(ゴールド) 関連取引に先物アウトライトおよび為替スワップを含む点で取引高調査の区分と異なっている点には留意の要。

(注 6) コモディティ、クレジット・デリバティブ、その他デリバティブについての通貨別内訳はない。また、吉国委統計については、日本分は独自の調査項目を設けクレジット・デリバティブ調査を実施(9月14日公表の吉国委調査結果参照)しているが、グローバル・ベースでの調査は実施されていない。

B I Sサーベイ残高調査結果の主要点

1. デリバティブ取引残高の規模

(1) 想定元本ベースの取引残高

わが国の2001年6月末のOTCデリバティブ取引残高について想定元本ベースでみると、13.9兆米ドル（前回<1998年6月末>比▲1.1%）となった（後掲表1）。リスク・ファクター別にみると、金利関連取引の残高が11.7兆米ドルと前回調査比+12.7%の増加。これに対し、外為関連は、2.2兆米ドルと前回調査比▲40.5%の減少を示している。また、取引残高は小さいが、エクイティ関連取引は241億米ドル（同+88.1%）、コモディティ関連取引は31億米ドル（同+18.1%）、クレジット・デリバティブは263億米ドル（同+145.8%）となった。

これをこの間の吉国委統計（本邦分）との関連でみると、吉国委統計では想定元本ベースの取引残高で12.6兆米ドル（サーベイ結果の90.6%）と、1998年6月末（3年前）と比較して▲2.3%減少している。金利関連取引が10.7兆米ドル（サーベイ結果の91.6%）と3年前の同時点に比べて+12.1%の増加、外為関連が1.9兆米ドル（サーベイ結果の87.1%）と同▲42.9%の減少となっている。このように、吉国委統計の動きはサーベイ結果と整合的な動きをしているため、吉国委統計の結果は本邦市場参加者のデリバティブ取引残高の全体的な傾向をほぼ捉えていると考えられる。

OTC取引の商品別内訳を3年前と比べると、全体として、商品別シェアの順位は変化していない。ただし、前回調査比全体の残高はほぼ変化しなかった中、上記のようなリスク・ファクター別残高の動向を反映して、金利スワップの取引シェアが上昇（前回62.6%→今回74.8%）し、外為フォワード・為替スワップの取引シェアは低下（前回20.8%→今回11.2%）した。

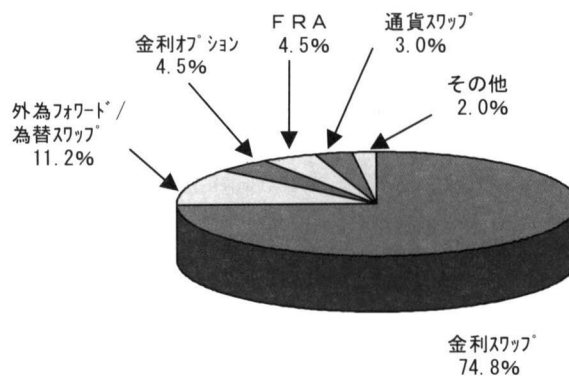
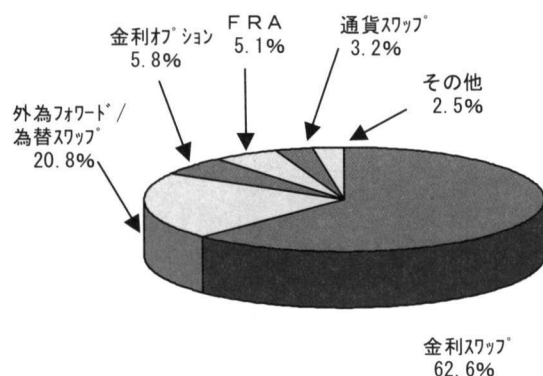
(2) 市場価値ベースの取引残高

グロス市場価値ベースのOTC取引残高についてみると、正の市場価値が2,136億米ドル（前回比▲23.9%、想定元本に占める割合は1.5%）、負の市場価値が2,171億米ドル（同▲26.3%、想定元本に占める割合は1.6%）と、いずれも減少している。

(図1) OTCデリバティブ取引残高の商品別内訳

1998年6月末：14.1兆ドル

2001年6月末：13.9兆ドル



(参考表) わが国主要ディーラーによるデリバティブ取引残高の推移 (吉国委統計)

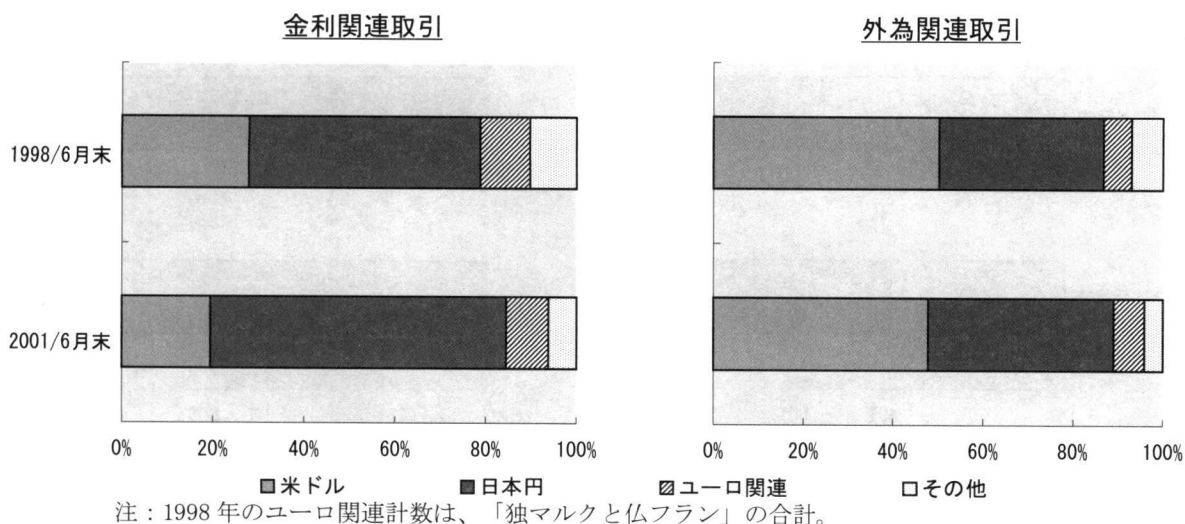
(単位：兆米ドル)

	1998年 6月末	1998年 12月末	前期比	1999年 6月末	1999年 12月末	前期比	2000年 6月末	2000年 12月末	前期比	2001年 6月末	前期比
OTC取引計	12.9	13.3	2.9%	12.8	13.7	-4.1%	13.9	13.3	1.7%	12.6	-4.4%
うち金利関連取引	9.5	10.6	10.7%	10.7	11.8	10.8%	11.9	11.2	0.4%	10.7	-5.3%
外為関連取引	3.4	2.7	-19.4%	2.1	1.9	-10.0%	2.0	2.1	9.7%	1.9	0.6%
取引所取引計	7.3	9.7	33.1%	11.0	10.9	12.8%	9.4	8.6	-0.9%	8.1	-8.9%
うち金利関連取引	7.3	9.7	33.5%	10.9	10.9	12.7%	9.4	8.5	-0.8%	8.1	-8.9%

2. 通貨別内訳の動向

わが国ディーラーによるOTCデリバティブ取引の通貨別内訳について、想定元本ベースでみると、金利関連では米ドルと円で84.5%（前回78.7%、円は今回65.0%、前回50.8%）のシェアとなっている。また、外為関連取引では米ドルと円で89.1%（同86.7%、円は今回41.3%、前回36.5%）のシェアをそれぞれ有しており、円と米ドルが中心的な通貨・金利となっている。

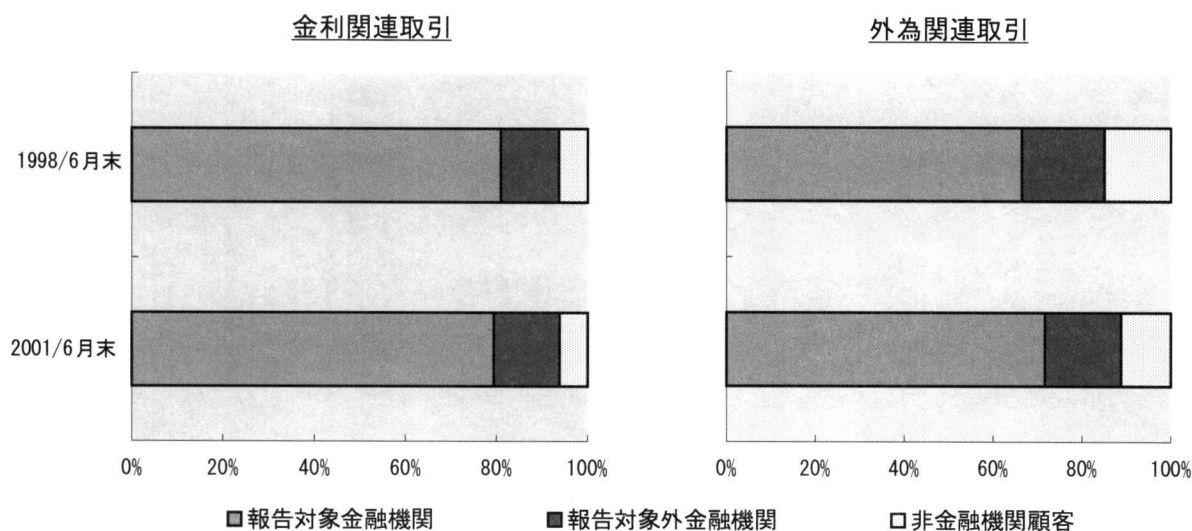
OTCデリバティブ取引残高（想定元本）の通貨別内訳



3. 取引相手先別の動向

OTCデリバティブ取引を取引相手先別内訳についてみると、引続き金利関連取引では残高の約8割が、また、外為関連取引では同7割程度が、それぞれディーラー間（報告対象金融機関間）取引となっている。

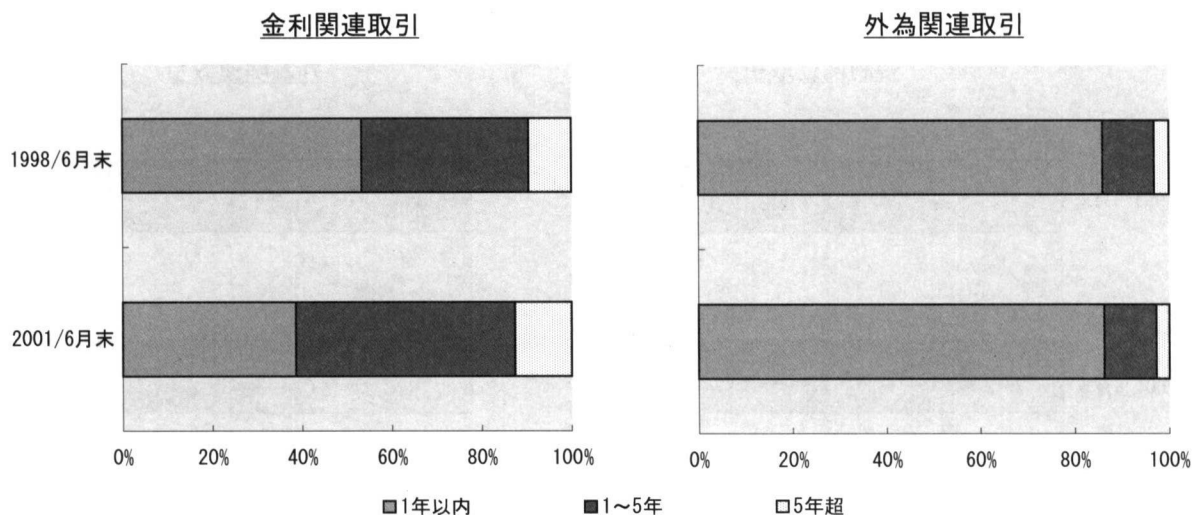
OTCデリバティブ取引残高（想定元本）の取引相手先別内訳



4. 残存期間別の動向

OTC取引残高を期間別内訳についてみると、外為関連では引続き1年以内の取引が最も多く、8割以上を占めている。一方、金利関連では、1年超5年以内の取引のウェイトは前回の37.2%から今回48.7%まで上昇している。

OTCデリバティブ取引残高（想定元本）の残存期間別内訳



なお、今回調査のデータや本統計に関する解説については、インターネット上の日本銀行のホームページ (<http://www.boj.or.jp/>) に掲載されている。

表1：本邦ディーラーにおけるOTCデリバティブ取引の残高

(2001年6月末、百万米ドル)

	想定元本	前回比		シェア	正の市場価値			負の市場価値		
		(%)	(%)			(%)	(%)		(%)	(%)
OTC取引合計	13,937,403	▲ 1.1	100.0		213,585	▲ 23.9	100.0	217,087	▲ 26.3	100.0
うち外為関連取引	2,207,265	▲ 40.5	15.8		60,615	▲ 57.4	28.4	66,404	▲ 54.7	30.6
フォワード・為替スワップ	1,565,740	▲ 46.6	11.2		-	-	-	-	-	-
通貨スワップ	414,482	▲ 8.7	3.0		-	-	-	-	-	-
オプション（売り）	112,864	▲ 30.4	0.8		-	-	-	-	-	-
オプション（買い）	114,681	▲ 28.3	0.8		-	-	-	-	-	-
うち金利関連取引	11,676,571	+ 12.7	83.8		151,144	+ 10.1	70.8	149,500	+ 1.4	68.9
FRA（金利先渡取引）	622,725	▲ 13.5	4.5		-	-	-	-	-	-
金利スワップ	10,429,638	+ 18.2	74.8		-	-	-	-	-	-
オプション（売り）	332,321	▲ 25.8	2.4		-	-	-	-	-	-
オプション（買い）	291,887	▲ 20.8	2.1		-	-	-	-	-	-
うちエクイティ関連	24,137	+ 88.1	0.2		861	+ 4.6	0.4	708	▲ 11.6	0.3
フォワード・スワップ	1,899	▲ 67.5	0.0		-	-	-	-	-	-
オプション（売り）	10,420	+ 179.4	0.1		-	-	-	-	-	-
オプション（買い）	11,818	+ 263.4	0.1		-	-	-	-	-	-
うちコモディティ関連	3,112	+ 18.1	0.0		99	▲ 43.4	0.0	100	+ 566.7	0.0
フォワード・スワップ	12	▲ 97.4	0.0		-	-	-	-	-	-
オプション（売り）	1,421	+ 38.4	0.0		-	-	-	-	-	-
オプション（買い）	1,679	+ 46.0	0.0		-	-	-	-	-	-
うちクレジット・デリバティブ	26,302	+ 145.8	0.2		866	+ 1,296.8	0.4	375	+ 1,873.7	0.2
うちその他デリバティブ	16	▲ 91.5	0.0		0	▲ 100.0	0.0	0	▲ 100.0	0.0

(注1) 合計、小計、項目毎に個別金融機関の計数を足し上げていること、および四捨五入の関係から、内訳の足し上げと合計、小計の計数は完全には一致しない。

(注2) クレジット・デリバティブとその他デリバティブの計数もOTC取引合計に含む（吉国委統計のOTC取引合計には含まれない）。

(注3) その他デリバティブの計数は、外為関連および金利関連のその他の商品を含まない。

表2：O T Cデリバティブ取引の残存期間別内訳

<参考>

(2001年6月末、百万米ドル)

(1998年6月末)

	1年以内			1年超5年以内			5年超			1年以内	1年超5年以内	5年超
		前回比 (%)	シェア (%)		前回比 (%)	シェア (%)		前回比 (%)	シェア (%)	シェア (%)	シェア (%)	シェア (%)
O T C取引合計	6,432,670	▲ 26.3	46.3	5,936,792	+ 39.1	42.7	1,538,511	+ 41.1	11.1	62.0	30.3	7.7
うち外為関連取引	1,905,623	▲ 40.2	86.3	242,802	▲ 40.8	11.0	58,840	▲ 47.1	2.7	85.9	11.1	3.0
フォワード・スワップ	1,688,032	▲ 41.2	85.3	233,193	▲ 42.4	11.8	58,496	▲ 47.2	3.0	84.8	11.9	3.3
オプション (売り)	108,168	▲ 32.1	95.8	4,523	+ 67.6	4.0	173	▲ 29.4	0.2	98.2	1.7	0.2
オプション (買い)	109,423	▲ 30.2	95.4	5,087	+ 71.9	4.4	171	▲ 42.2	0.1	98.0	1.8	0.2
うち金利関連取引	4,506,715	▲ 18.5	38.6	5,690,442	+ 47.6	48.7	1,479,414	+ 51.2	12.7	53.3	37.2	9.4
フォワード・スワップ	4,321,824	▲ 17.7	39.1	5,296,607	+ 55.5	47.9	1,433,932	+ 61.0	13.0	55.0	35.7	9.3
オプション (売り)	102,160	▲ 35.2	30.7	206,879	▲ 14.2	62.3	23,282	▲ 52.3	7.0	35.2	53.9	10.9
オプション (買い)	82,731	▲ 31.6	28.3	186,956	▲ 10.2	64.1	22,200	▲ 43.6	7.6	32.8	56.5	10.7
うちエクイティ関連	20,332	+ 97.1	84.2	3,548	+ 53.1	14.7	257	+ 33.2	1.1	80.4	18.1	1.5
フォワード・スワップ	1,563	▲ 72.1	82.3	316	+ 30.6	16.6	20	+ 233.3	1.1	95.8	4.1	0.1
オプション (売り)	8,526	+ 282.7	81.8	1,814	+ 30.3	17.4	80	▲ 24.5	0.8	59.8	37.4	2.8
オプション (買い)	10,243	+ 312.0	86.7	1,418	+ 107.3	12.0	157	+ 93.8	1.3	76.5	21.0	2.5

(注1) 合計、小計、項目毎に個別金融機関の計数を足し上げていること、および四捨五入の関係から、内訳の足し上げと合計、小計の計数は完全には一致しない。期間別のO T C取引合計は、外為、金利、エクイティ関連デリバティブの合計。

(注2) シェアは、それぞれの取引・商品に占める各残存期間の割合。

(注3) コモディティ関連取引などについては、残存期間別内訳はない。